

取扱説明書



お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は大切に保管しておいてください。
弊社サポートセンターにお問い合わせの際には製品底面のラベル
に記載されております製品型番と製造番号をお確かめください。

10.1 インチ液晶 ポータブル DVD プレーヤー
FV-P1013

室内・家庭用

もくじ

安全上のご注意	P4
安全・使用上のご注意	P5
使用上のご注意	P6-P7
はじめに	DVDについて	P8
	ディスクの取り扱いについて	P9
	セット内容	P10
	各部の名称	P11
ご使用方法	電源の接続	P12
	外部機器との接続	P13
	充電について	P14
	リモコン電池の交換方法	P15
	リモコン各部の名称・使用方法	P16-P17
	DVDの視聴	P18-P20
	CDの再生	P21
故障かも・・・と思ったら	外部メディアを使う	P22-P29
	機能設定	P30-P33
製品仕様	トラブルシューティング	P34-P35
	トラブルシューティング(補足)	P36
アフターサービス	P37
		P38

はじめに

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、安全に使用していただくために本取扱説明書を必ずお読みください。
ご理解いただけずに万が一、損害を被られた場合、当社では一切の責任を負いかねます。

必ず最初にお読みください

ご使用前にこの「安全上のご注意」を必ずよくお読みいただき、製品を安全に正しくご使用ください。

この取扱説明書および製品には、お客様や他の人々への危害または財産への損害を未然に防止し、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。

表示と図記号は次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

この絵表示は人が死亡または重症を負うおそれがある内容を表示しています。



注意

この絵表示は人がけがをしたり財産に損害を受けたりするおそれがある内容を示しています。



この記号はやってはいけないことを表しています。



この記号はやらなければいけないことを表しています。



警告

異常や故障のおそれがあるとき



煙やにおい、音などの異常が発生したら、ただちに電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。お買い上げ店またはネクシオン サポートセンターまでご連絡ください。



内部に水や異物が入ったときは、ただちに電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



電源コードや電源プラグが損傷したり、発熱したりしたときは、ただちに電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。お買い上げ店またはネクシオン サポートセンターまでご連絡ください。



キャビネットや液晶パネルを落としたり、ぶつけたりして破損したときは、ただちに電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。本体を破損したまま取り扱くと、けがのおそれがあります。お買い上げ店またはネクシオン サポートセンターまでご連絡ください。

設置するとき



ぐらつく台、傾いた台など不安定な場所に置かないでください。落下、転倒により、けがの原因となります。



風呂場やシャワー室、キッチンやサウナなど水気がある場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。



上に物を置かないでください。落下により、けがの原因となります。液体が入った場合、火災、感電の原因となります。



付属の専用ACアダプターを使用してください。電源プラグは先に本機に接続してから交流100Vのコンセントに接続します。接続順を逆にしたり、付属品以外を使用したり、また交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。専用カーアダプターはDC12Vマイナスアース車専用です。

必ず最初にお読みください

 警告

ご使用になるとき

-  修理・改造・分解をしないでください。火災・感電の原因となります。
点検・調整・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。
-  ディスクトレイなどから異物を入れないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
-  電源コードの上に重いものや本機を乗せないでください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
-  電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱しないでください。
電源コードが損傷した場合は新しいものと交換してください。
-  電源コードを熱器具に近づけないでください。
ビニールの被覆が溶けて、火災、感電の原因となります。
-  電源コードを抜く際には、電源コードを引っ張らないでください。
電源コードが損傷し、火災、感電の原因となります。
-  雷が鳴り出したら、本機や電源コードに触れないでください。
感電の原因となります。
-  電源プラグの付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜き、乾いた布で取り除いてください。
火災、感電の原因となります。

 注意

設置するとき

-  通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部の熱が逃げなくなり火災の原因となることがあります。
-  湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かないでください。
調理器具や加湿器などのそばに置くと火災、感電の原因となることがあります。
-  温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・締め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。
-  風通しの悪い場所に置かないでください。内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
 - ・壁に押しつけないでください。
 - ・押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
 - ・テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
 - ・じゅうたんやふとんの上に置かないでください。
 - ・あお向け・横倒し・逆さまにしないでください。
-  移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続線を外してください。電源プラグを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続線などを外さずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

必ず最初にお読みください

⚠ 注意

使用するとき

-  濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因になります。
-  タコ足配線をしないでください。
火災、感電の原因になることがあります。
-  電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しないでください。
不完全な接続は発熱して火災の原因となります。
-  落としたり、キャビネットを破損した時は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
-  お手入れするときや長時間使用しないときは電源プラグを抜いてください。
火災、感電の原因になることがあります。
-  ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。
ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となります。
-  ディスクトレイに、手を入れないでください。
指をはさみ、けがの原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
-  液晶画面をたたくなどの衝撃を与えないでください。
液晶パネルが割れて、火災、感電の原因になることがあります。
-  リモコンには指定以外の電池や新しい電池を古い電池と混ぜて使わないでください。火の中に入れてりしないでください。
電池に表示されている【使用推奨期限】を過ぎたり、使い切った電池をリモコンに入れたまま放置しないでください。
破裂や液漏れにより、火災、感電、けがの原因になることがあります。もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い医師の治療を受けてください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。
-  電源を入れる前には本体及び接続機器の音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。
-  殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。
変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
-  本機は水平な場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。
ディスクが外れるなどして、故障の原因となります。
-  長時間使用しないときは必ずディスクを取り出し、電源スイッチを切っておいてください。また、機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、使用してください。
-  リモコンに電池を入れるときは極性(プラス/マイナス)の向きに注意してください。
破裂したり液漏れにより、火災、感電の原因になることがあります。
-  電源プラグはコンセントに根元まで確実に接続してください。
接続が不完全ですと発熱やほこりが付着して火災、感電の原因になることがあります。
また、電源プラグに触れると感電することがあります。

必ず最初にお読みください

お知らせ

知っておいていただきたいこと

本体が熱くなる場合があります

長時間使用すると、熱を逃がすために本体が熱くなる場合があります。ご注意ください。

国外では使用できません

この製品が使用できるのは日本国内のみです。国外ではテレビ方式や電源が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

ご使用になる部屋(場所)の温度が低温の場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。

低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因になります。

(保存温度: -20℃ ~ 60℃ / 使用温度: 0℃ ~ 40℃)

電磁波妨害にご注意ください

製品の近くで携帯電話、テレビ、ラジオなどの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生することがあります。

画面の焼き付きについて

静止画など長時間同じ画面を表示続けたり、16:9の映像を画面比率4:3で長時間ご覧になったりすると、液晶パネルに焼き付きが生じることがありますのでご注意ください。視聴時にはフルスクリーンでの視聴をお勧めします。

液晶パネルのドット欠けについて

液晶モニターは製造過程において画素にいくつかの欠けが出ることがあります。液晶パネル上に黒点(点灯しない点)または白点(点灯したままの点)などのドット欠けが見られる場合がありますが、これは液晶パネルの製造上、回避できない現象であり欠陥品ではありません。このようなドット欠けにつきましては返品や修理の対象外となりますのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

キャビネットや操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

よごれがひどいときは、布を水でうすめた中性洗剤にひたし、よく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。

また、化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

結露(露付き)について

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。"結露"はこんなときおきます。

- ・ 本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
- ・ 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき
- ・ 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の 高いところに移動して使用したとき
- ・ 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき

結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたため、2~3時間で水滴がとれます。またコンセントに接続しておくと"結露(露付き)"が生じにくくなります。

DVDについて

ディスクの取り扱いと用語

再生できるディスク

■本機では、下記のディスクを再生することができます。

メディア	記録内容	記録内容
DVDディスク	映像(動画)+音声	12cm
音楽用CD	音 声	12cm

以下のメディアも再生することができます。

- DVDビデオフォーマットのDVD-R / DVD-RW
- CPRM / VRモードで地デジ放送を録画し、且つファイナライズ処理されたDVD-R / DVD-RW
- ビデオモードでアナログ放送を録画し、且つファイナライズ処理されたDVD-R / DVD-RW
- CD-DAフォーマット(音楽用CD)のCD-R / CD-RW
- MP3、WMA または JPEG形式のファイルが記録されたCD-R / CD-RW

※上記のディスクであっても、録画されたDVDレコーダーとディスクと本機との相性により再生できない場合がありますので、予めご了承ください。

※パソコンにて録画されたディスク、DVDレコーダー以外の機器によって作成されたディスク、短い収録時間のディスクでは再生できない場合がありますので、予めご了承ください。

※H.264 / MPEG 4AVC形式のファイルは非対応です。

※本機はNTSC/PALテレビ方式に適合したプレーヤーです。他のテレビ方式(SECAM)表示のディスクには使用できません。

※DVD土R DLには対応しておりません。また、MP3等のデータは状況により再生できない場合があります。

ファイナライズ未処理のディスクは再生できませんので、ご注意ください。

■CPRMについて

CPRMとはContent Protection for Recordable Mediaの略で、コピーを制限する著作権保護技術のことです。デジタル放送をディスクにダビングし再生するには、CPRM対応のディスクと再生機器が必要になります。

■ファイナライズについて

ファイナライズとは、映像をダビングしたディスクと再生機器の互換性を高めるための処理のことです。例えば、映像をダビングしたディスクを再生する場合、そのディスクにダビングをした機器(DVDレコーダー等)では再生が可能なのに、同じディスクを他の機器で再生しようとするとディスクエラーとなる場合があります。これは、ダビングを行った機器ではディスクにデータが記録されている場所が認識できるが、それ以外の機器ではデータの場所が分からないために起こる現象です。このような事態を避け、そのディスクに記録したデータを他の機器でも再生可能なデータ配列にするためにファイナライズという処理が必要になります。

ディスクの取り扱いについて

ディスクに関する用語について

一般に、DVDビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。音楽用CDは、「トラック」で区切られています。

タイトル：DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。

トラック：音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

それぞれのタイトルやチャプター、トラックには順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」「チャプター番号」「トラック番号」といいます。ディスクによっては、各々の番号が記録されていないものもあります。

ディスクの取り扱いかた



再生面には手を触れないでください。



ディスクに紙やシールを貼らないでください。

ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像の乱れや音質低下の原因となります。柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。



よごれがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。



※ 初めてご使用になる際には、ディスクトレイ中にある保護紙を外してからご使用ください。

ディスクの保管のしかた

直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。

※浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。

※ディスクは必ず専用のケースに入れて保管してください。

専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となります。

セット内容



セット内容をご確認ください。

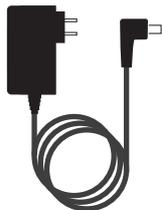
本製品をお取り扱いになる前に、以下のものが全てそろっているか確認してください。万が一、不足しているものや破損しているものがある場合はお買い上げ店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

プレーヤー本体



ACアダプター

(THX-120150KDJ または M120150-A040JP)



リモコン (RM-3V6)



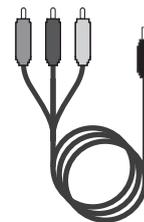
車載用バッグ



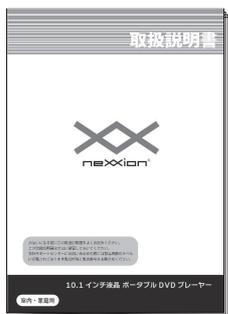
12V車専用
カーアダプター



AVケーブル



取扱説明書 (本書)



保証書



※セット内容のイラストは実物と異なる場合があります。

※製造時には十分に注意を払っておりますが、液晶パネルには画面の一部に点灯しなかったり、常時点灯する画素が発生することがあります。また、見る角度によって色や明るさにムラが生じることがありますが、製品の動作には影響はありませんので、あらかじめご了承ください。

※同梱されるリモコン用の電池は動作確認用です。早めに新品と交換してください。

■カーアダプターについてのご注意点

※カーアダプターをご使用になる時はエンジンをかけてから接続してください。

※カーアダプターをご使用になる時は安全な場所に車を停めてからご使用ください。

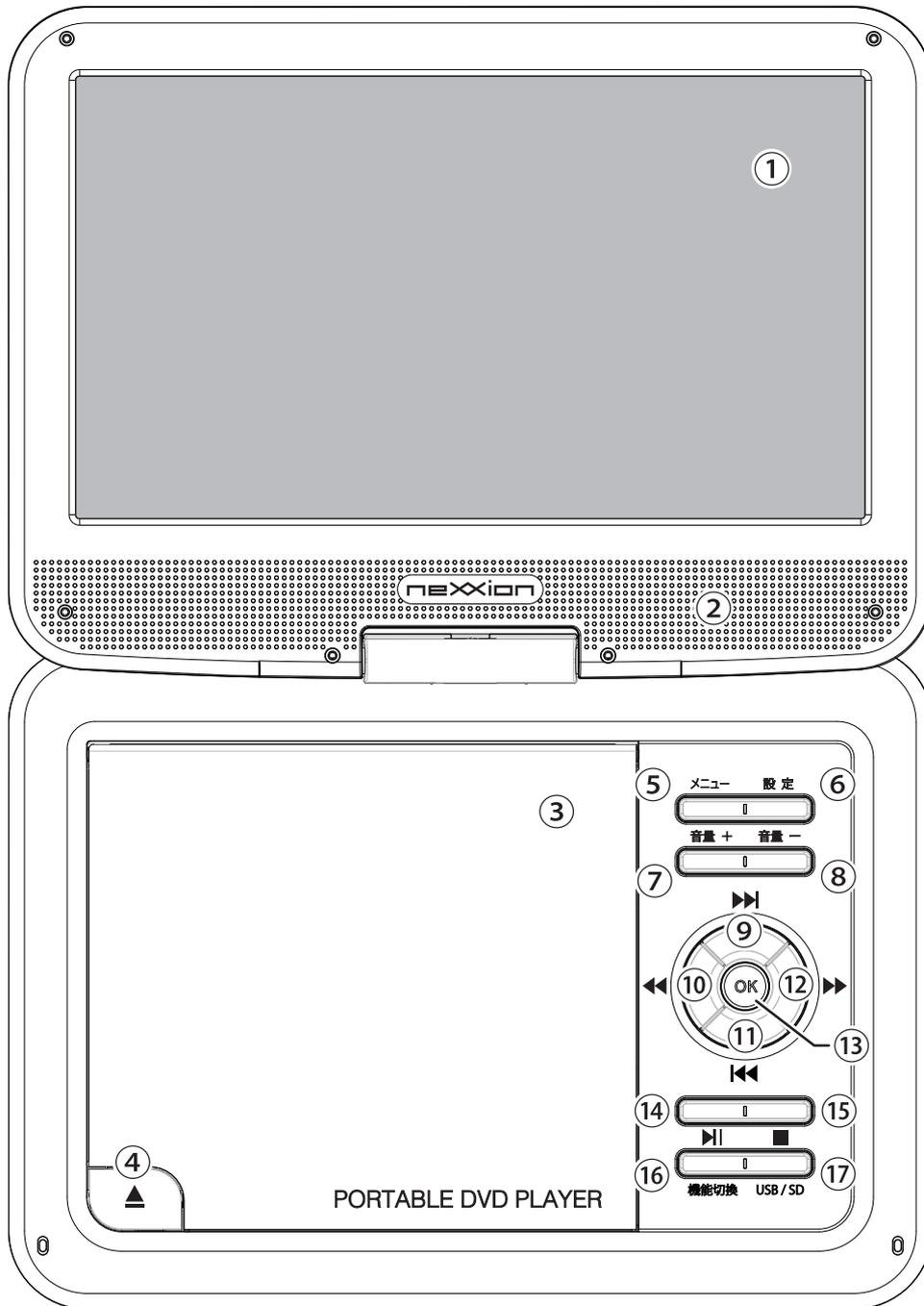
※カーアダプターをご使用になる時はきちんと奥まで差し込まれているかご確認ください。

※本製品はDC12V バッテリー使用の自動車専用です。

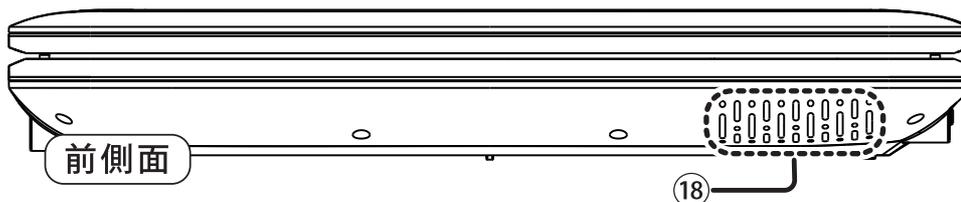
※マイナスアース車専用です。プラスアース車には使用できません。

※自動車のシガレットライターソケットの形式・寸法によっては、本製品を取り付けられないことがあります。

各部の名称

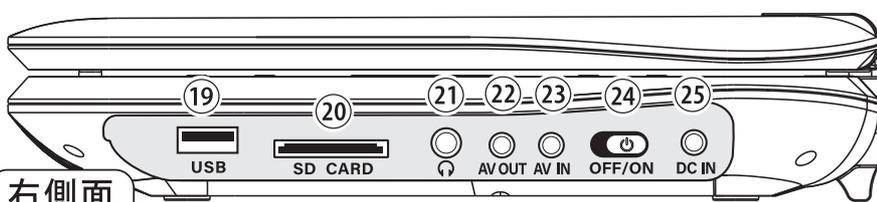


- ① 液晶モニター
- ② スピーカー
- ③ ディスクトレイ
- ④ イジェクト
- ⑤ メニュー
- ⑥ 設定
- ⑦ 音量 +
- ⑧ 音量 -
- ⑨ 上へ移動選択 / スキップ ▶▶
- ⑩ 左へ移動選択 / 早戻し ◀◀
- ⑪ 下へ移動選択 / スキップ ◀◀
- ⑫ 右へ移動選択 / 早送り ▶▶
- ⑬ OK (決定)
- ⑭ 再生 / 一時停止
- ⑮ 停止
- ⑯ 機能切換
- ⑰ USB⇔SD 切換
- ⑱ 電源ランプ / 充電ランプ
リモコン受光部
- ⑲ USB ポート
- ⑳ SD カードスロット
- ㉑ ヘッドホン端子
- ㉒ AV 出力端子 (AV OUT)
- ㉓ AV 入力端子 (AV IN)
- ㉔ 電源スイッチ (OFF/ON)
- ㉕ 電源端子 (DC IN)



前側面

18



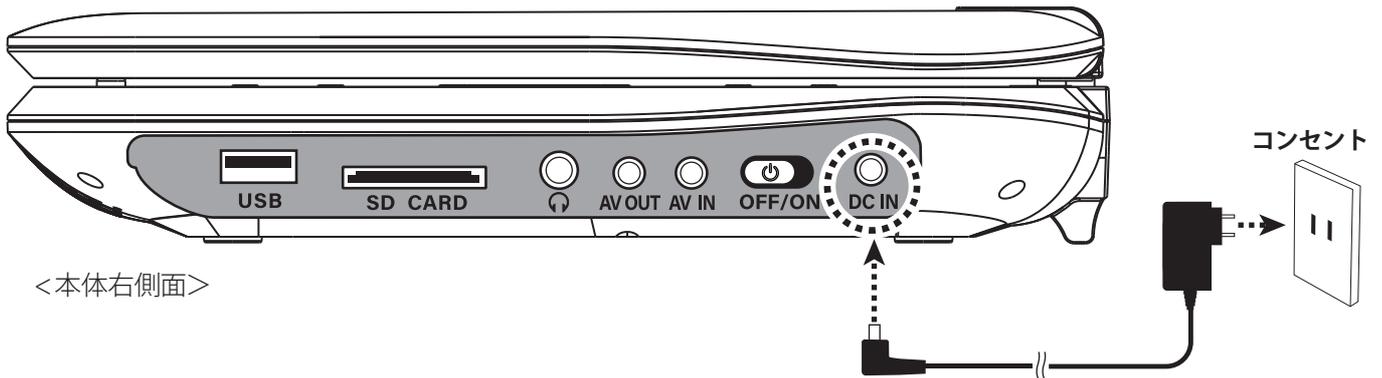
右側面

電源の接続

ACアダプターの接続

■付属のACアダプターを本体右側のDC IN (電源端子) とコンセントに接続します。

※ 電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。



<本体右側面>

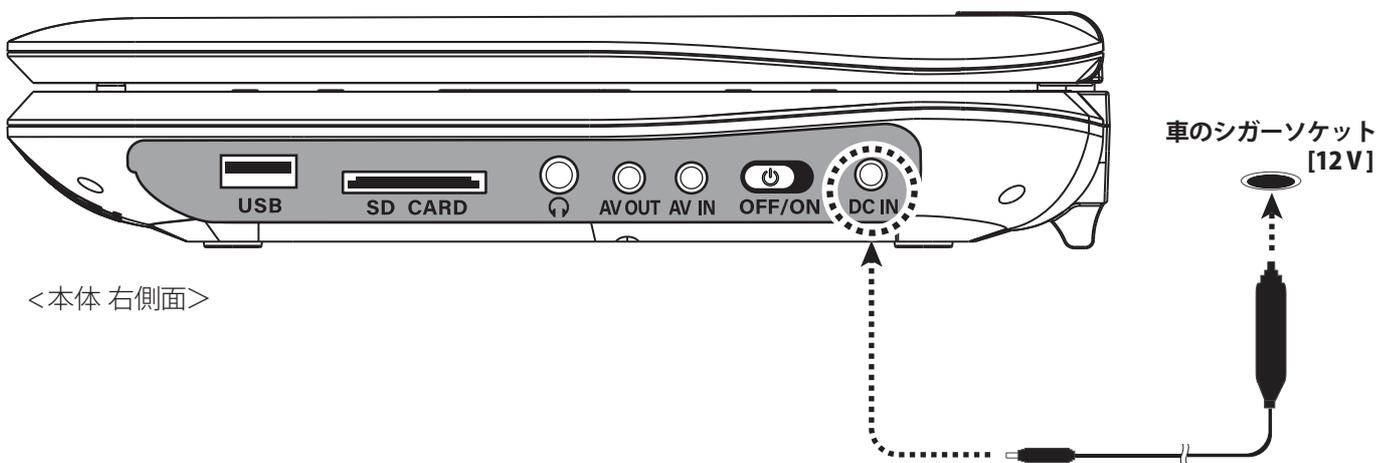


警告

本製品に付属しているACアダプターは本機専用です。
充電を行なう場合は、必ず付属のACアダプターをご使用ください。
また、付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください。
故障や破損、および火災の原因になるおそれがあります。

12V車専用カーアダプターの接続

■付属のカーアダプターを本体右側のDC IN (電源端子) と車のシガーソケットに接続します。



<本体 右側面>

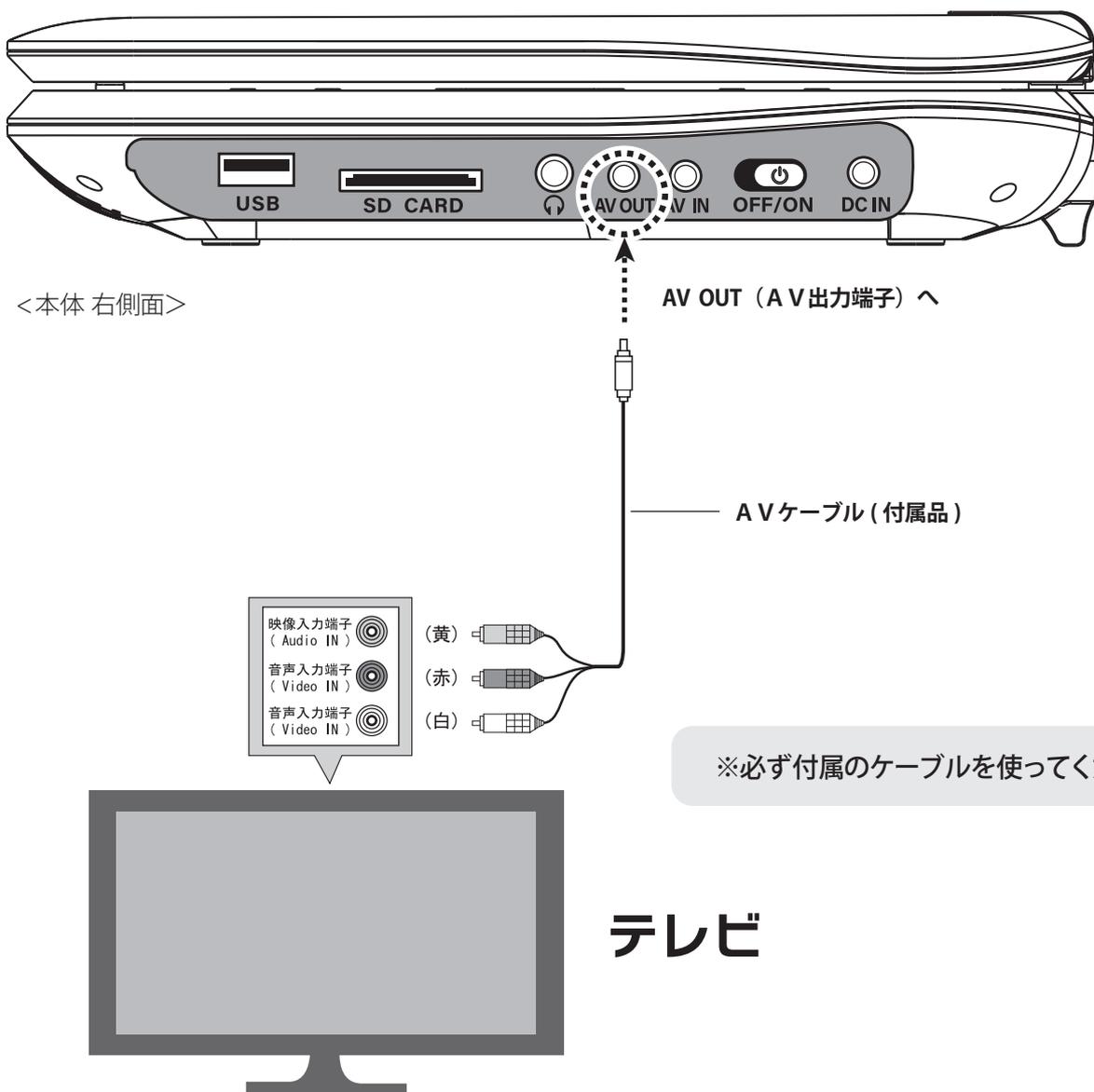
※カーアダプターを使つての充電はおやめください。
※カーアダプターは12V車でのみお使いいただけます。その他の車では絶対に使用しないでください。
※車のエンジンをかける前に接続するのはおやめください。故障の原因になります。

外部機器との接続

AVケーブルの接続

■テレビとの接続

本機で再生した映像を、外部のテレビ画面で視聴することができます。
 本体右側の AV OUT (AV出力端子) とテレビの入力端子を付属の AVケーブルで接続してください。
 テレビ側の設定に関しては、お使いのテレビの取扱説明書をご参照ください。



※必ず付属のケーブルを使ってください。

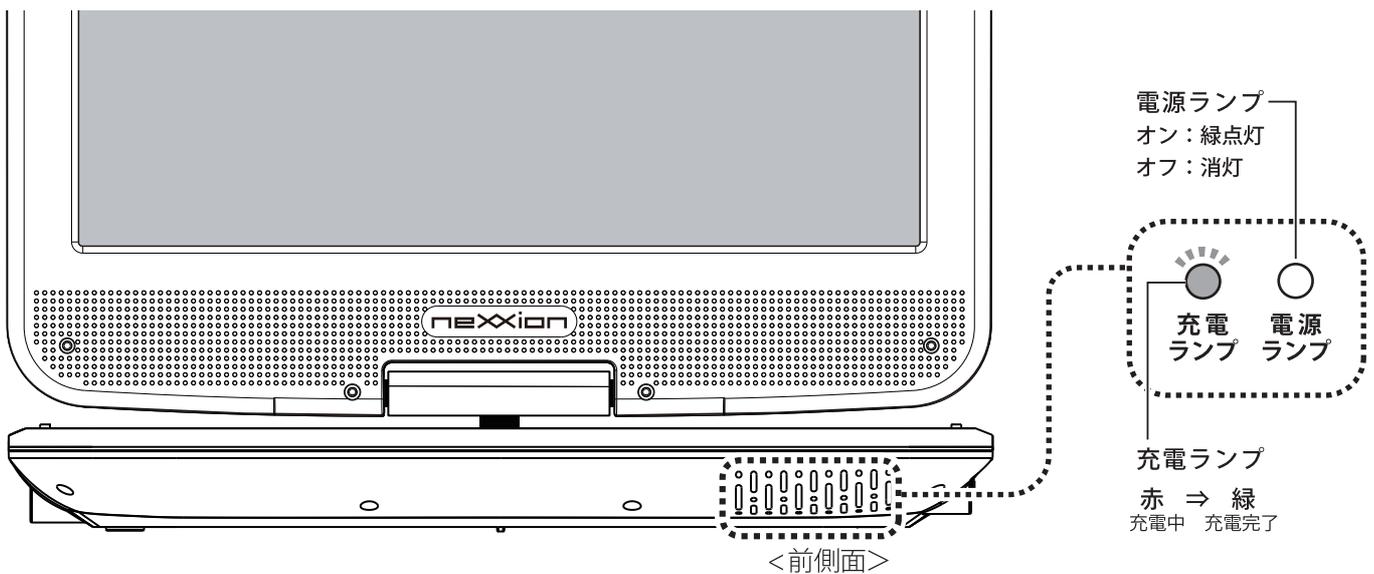
※AV出力に接続した場合、プレーヤー本体からも音声が出ます。
 本体の音量調整によってテレビ側の音声も変化します。

■ ご使用方法

充電について

■本機には充電電池が内蔵されており、充電済みであれば電源がない場所でも使用することができます。電源OFF時に空の状態から充電を開始した場合、約4時間で満充電になります。DVDは最大3時間の視聴（音量最小時）が可能です。

- ※音量を最大にする等、条件によっては上記時間より短くなることがあります。
- ※電源がONになっている状態で充電しますと、満充電まで上記時間よりも長くかかります。



充電方法

1. 電源ボタンをOFFにした状態で、付属のACアダプターを本体右側の電源端子とコンセントに接続します。（電源ボタンがONになっていると電源OFF時よりも満充電まで時間がかかります。）
2. 充電中は本体前面の充電ランプが赤色に点灯します。このランプの点灯が緑色に変わると充電完了です。

充電の寿命について

- ※充電電池は満充電するたびに充電電池自体の充電最大容量が少しずつ少なくなっていきます。
- 充電後の再生時間は、お客様の充電環境と再生回数・再生方法に依存します事をご了承下さい。
- ※充電電池の容量が全て無くなってから次の満充電をする事で、充電電池の寿命を長持ちできます。
- ※本機は内蔵式充電電池ですので、ご自身での充電電池の交換（解体等）は絶対にしないで下さい。



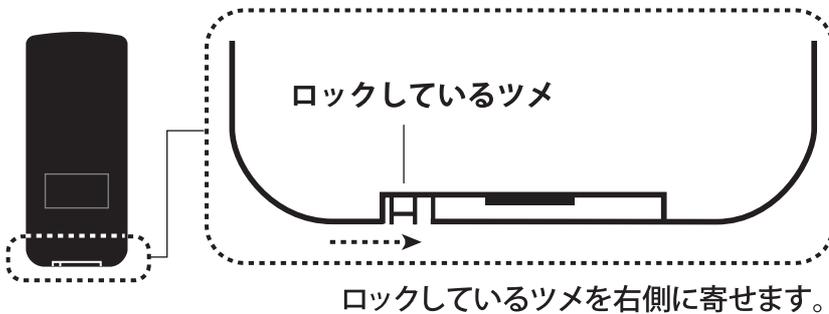
警告

本製品に付属しているACアダプターは本機専用です。
充電を行なう場合は、必ず付属のACアダプターをご使用ください。
また、付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください。
故障や破損、および火災の原因になるおそれがあります。

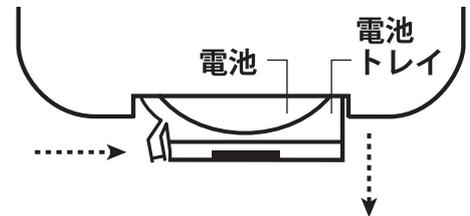
リモコンの電池の交換

交換方法

1. 電池トレイのロックを解除します。



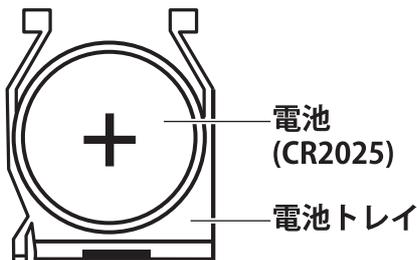
2. 電池トレイを引き出します。



② ツメを右側に寄せ (押し) たまま電池トレイを引き出します。

※ツメを折ったり、傷つけないようにしてください。

3. 引き出した電池トレイの上にある古い電池をはずし、新しい電池 (CR2025) を「+、-」に注意して入れてください。



※電池の⊕面がリモコンの背面側にくるようにしてください。

4. 電池がきちんとセットされているかご確認ください。

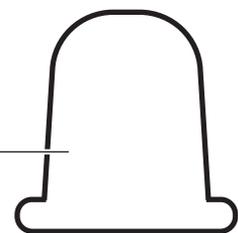
5. リモコンに電池トレイの向きに注意して差し込んでください。

※カチッとロックされるまで差し込んでください。

はじめて使用する時

■ 工場出荷時は、電池トレイに透明の絶縁シートがはさんであります。上記の『1. 電池トレイのロックを解除します。』～『2. 電池トレイを引き出します。』の要領で電池トレイと一緒に絶縁シートを引き出してください。

絶縁シート



リモコン各部の名称／使用方法

① 機能切換ボタン

DVD・AV IN の切り換えをする際に使用します

② USB/SD

機能切換が DVD モードの時、USB または SD に切り換えることができます

③ 液晶画面オン/オフボタン

液晶画面をオンまたは消す時に使用します
(音声は消えません)

④ 画面サイズボタン

画面表示を 16:9 と 4:3 に切り換える時に使用します

⑤ 数字ボタン

場面や曲の番号を直接入力する場合に使用します

⑥ 音声切換ボタン

音声を切り換える時に使用します

⑦ 字幕・録音ボタン

字幕を切り換える時に使用します
CD から録音する際に使用します
※外部メディアのコピーなどをするときにも使用します (P27-28 参照)

⑧ アンゲルボタン

ディスク再生中、映像のアンゲルを切り換える時に使用します (対応ソフトのみ)
※外部メディアのコピーなどをするときにも使用します (P28 参照)

⑨ プログラムボタン

プログラム再生の設定時に使用します

⑩ ズームボタン

ズームの倍率を変更します

⑪ 音量 + ボタン

音量を大きくする時に使用します

⑫ 音量 - ボタン

音量を小さくする時に使用します

⑬ 消音ボタン

音量を消す時に使用します

⑭ 設定ボタン

設定画面を表示します

⑮ 表示ボタン

DVD 再生時に DVD の情報を表示します

⑯ メニューボタン

ディスク再生中に押すと DVD のメニュー画面になります



⑰ **タイトルボタン**

DVD のタイトルを表示する時に使用します

※外部メディア使用時に視聴モード画面との切り換えにも使用します (P23-26 参照)

⑱ **選択 ▲ ボタン**

上方向を選択する時に使用します

⑲ **選択 ◀ ボタン**

左方向を選択する時に使用します

⑳ **決定 決定 (OK) ボタン**

各種設定や選択項目を実行します

㉑ **選択 ▶ ボタン**

右方向を選択する時に使用します

㉒ **選択 ▼ ボタン**

下方向を選択する時に使用します

㉓ **◀◀ ボタン**

ディスクの再生中に押すと早戻しします

㉔ **▶▶ ボタン**

ディスクの再生中に押すと早送りします

㉕ **■ 停止ボタン**

再生を停止する時に使用します

㉖ **▶|| 再生 / 一時停止ボタン**

再生中に押すと一時停止します

もう一度押すと再生を再開します

㉗ **◀◀◀ ボタン**

ディスク再生中に押すと前のチャプターに移動します

㉘ **▶▶▶ ボタン**

ディスク再生中に押すと次のチャプターに移動します

㉙ **スローボタン**

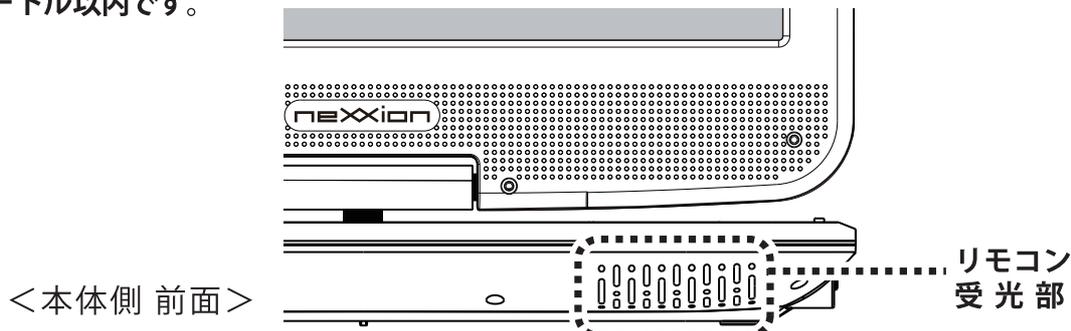
ディスク再生中、スロー再生をする時に使用します

㉚ **リピートボタン**

タイトルやチャプターをリピート再生する時に使用します

使用方法

■リモコン使用時はリモコン赤外線送信部を本体前面の受光部へ向けてください。受信角度は ±30° 距離は 4メートル以内です。



DVDの視聴

再生方法

1. 電源を入れる

本体に電源を接続し、電源スイッチを『ON』にしてください。

2. ディスクを入れる

本体のイジェクトボタン  を押してディスクカバーを開け、ディスクのラベル面を上にして、ディスクをセットし、ディスクカバーを閉じます。

※ディスクカバーの開閉は特に丁寧にお取り扱いください。故障の原因となります。

3. 再生の開始

カバーを閉じると自動で再生がはじまります。はじまらない場合はタイトル等を選択し、リモコンまたは本体の再生／一時停止ボタン  を押してください。

4. 一時停止

再生中にリモコンまたは本体の再生／一時停止ボタン  を押すと、再生を一時停止します。もう一度押すと再生を再開します。

5. 停止

再生中に停止ボタン  を押すと仮停止し、画面に「再生キーを押し、継続」と表示されます。この状態でリモコンまたは本体の再生／一時停止ボタン  を押すと停止した場面の続きから再生が始まり、もう一度停止ボタン  を押すと、完全に再生が停止されます。

6. 音量の調節

再生中、リモコンまたは本体の音量+ボタンを押すと音量が大きく、音量—ボタンを押すと音量が小さくなります。

7. 場面のスキップ

再生中にリモコンまたは本体のスキップ次ボタン  またはスキップ前ボタン  を押すと、1つ次または前のチャプターに移動します。

※ディスク自体にチャプターの編集がされていない場合は機能しません。

個人で作成されたディスクや海外のディスク等はディスクによっては時間がかかったり読み込み時に音がしたりします。

デジタル放送を録画・ダビングしたディスクの場合 CPRM 対応ディスクで VR モードで書き込み最後にファイナライズ処理をしたものでないと認識しません。

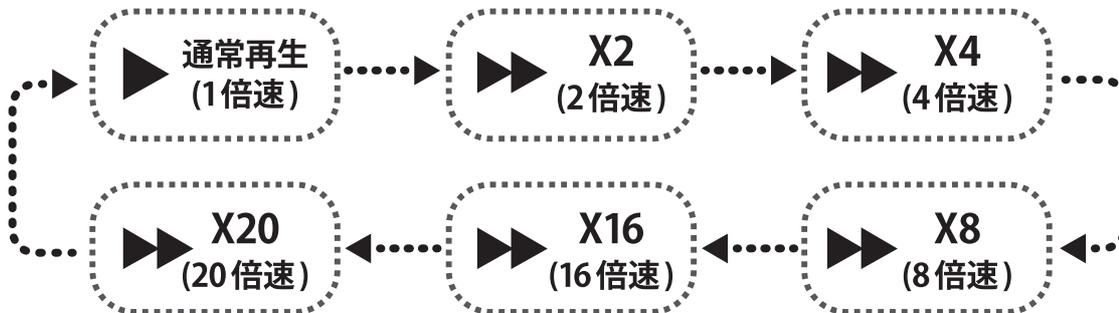
ディスクの種類や相性によっては再生できない場合があります。

すべてのディスクの再生を保証するものではありません。

DVDの視聴

8. 早送り・早戻し

再生中にリモコンまたは本体の早送りボタン ▶▶ または 早戻しボタン ◀◀ を押すと、早送りまたは早戻し再生をすることができます。再生速度はボタンを押すごとに変わります。



9. 場面を選択して再生

リモコンのメニューボタンを押すとメニュー画面に入り、DVDの内容が画面に表示され再生するチャプターや字幕などを簡単に選択することができます。

※ディスクによってはメニュー画面がない場合もあります。

その他の操作

10. アングル切替

再生中にリモコンのアングルボタンを押すと映像のアングルを切り換えることができます。ボタンを押す回数によってディスクに記録された異なるアングルの映像に切り換わります。

切り換え可能なアングルの数と、再生しているアングルの番号が画面に表示されます。

※アングル切替は、マルチアングルで録画されたDVDのみで使用可能な機能です。
マルチアングルのディスクかどうかはDVDのジャケットやケースカバーなどをご参照ください。

11. 音声切替

再生中にリモコンの音声ボタンを押すと、音声を切り換えることができます。音声ボタンを押すたびに、音声の言語が切り換わります。

※ディスクによってはDVDタイトル画面から音声切替を行わなければならないものがあります。

DVDの視聴

12. 字幕切換

再生中にリモコンの字幕ボタンを押すと、字幕を切り換えることができます。
字幕ボタンを押すたびに、字幕の言語が切り換わります。
切り換え可能な字幕の数と再生している字幕の番号が画面に表示されます。

※ディスクによっては、DVDのタイトル画面から字幕切換を行わなければならないものもあります。
※字幕データが収録されていないディスクでは、この機能は使えません。

13. ズーム切換

再生中にリモコンのズームボタンを押すと、画面の表示倍率を変えることができます。
リモコンのズームボタンを押すたびに、ズーム2 → ズーム3 → ズーム4 → ズーム1/2 → ズーム1/3 → ズーム1/4 → ズーム: オフ (通常) の順に画面の倍率が変わります。
拡大表示中に上下左右の方向ボタンを押すと、画像を動かして表示範囲外になっている部分を見ることができます。

14. リピート再生

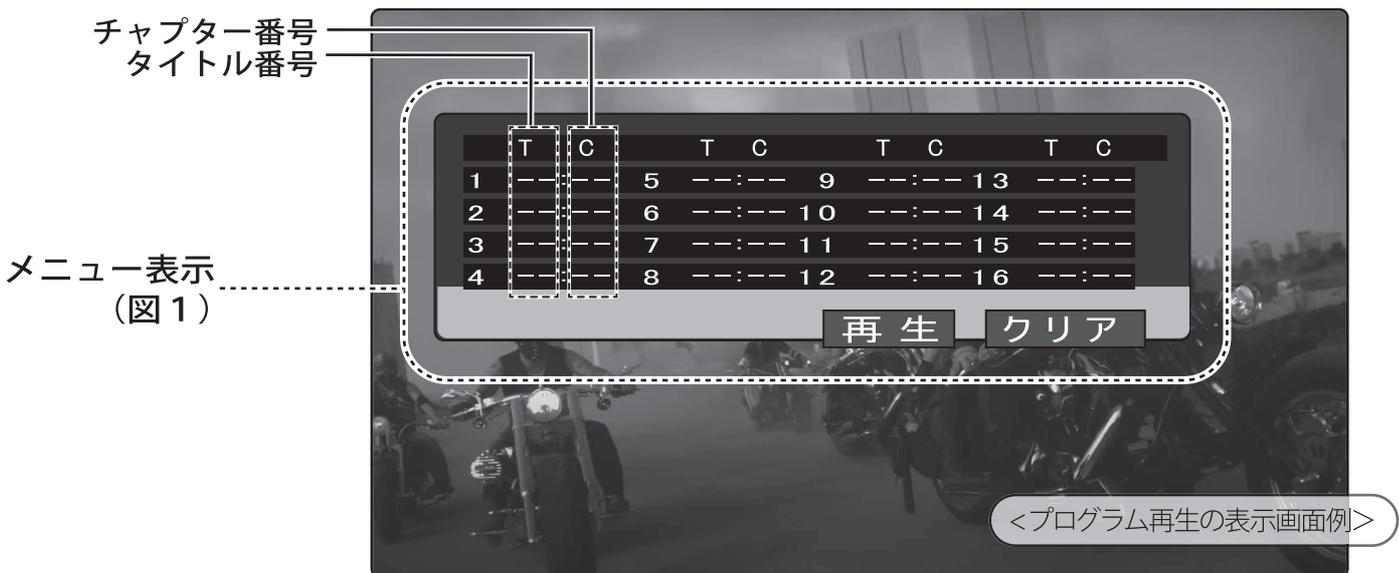
再生中にリモコンのリピートボタンを押すと、リピート再生を行うことができます。押す回数によって、リピート: [チャプター] → リピート: [タイトル] → リピート: [オール] → リピート: [オフ] の順に切り換わります。

15. スロー再生

再生中にリモコンのスローボタンを押すと、スロー再生を行うことができます。リモコンのスローボタンを押すたびに、▶1/2 → ▶1/3 → ▶1/4 → ▶1/5 → ▶1/6 → ▶1/7 → 通常再生の順で再生速度が変わります。

16. プログラム再生

再生したいチャプターを選択して再生することができます。
リモコンのプログラムボタンを押すとメニュー表示 (図1) されます。
リモコンの ▶ ◀ ▲ ▼ 決定ボタン (本体の ▶▶ ◀◀ ▶▶▶▶ ◀◀◀◀ OK ボタン) でプログラム再生したいタイトル番号とチャプター番号を入力します。
ハイライト表示を「再生」に移動させて決定ボタンを押すとプログラム再生が始まります。



再生したいチャプターのタイトル番号とチャプター番号は、DVDの再生中にリモコンの「表示」ボタンを押すと画面に表示されます。数字ボタンで入力できない場合は、そのタイトルおよびチャプター番号は存在しません。

17. 消音

再生中にリモコンの消音ボタンを押すと、音声のみを消すことができます。もう一度消音ボタンを押すと再び音声が出ます。

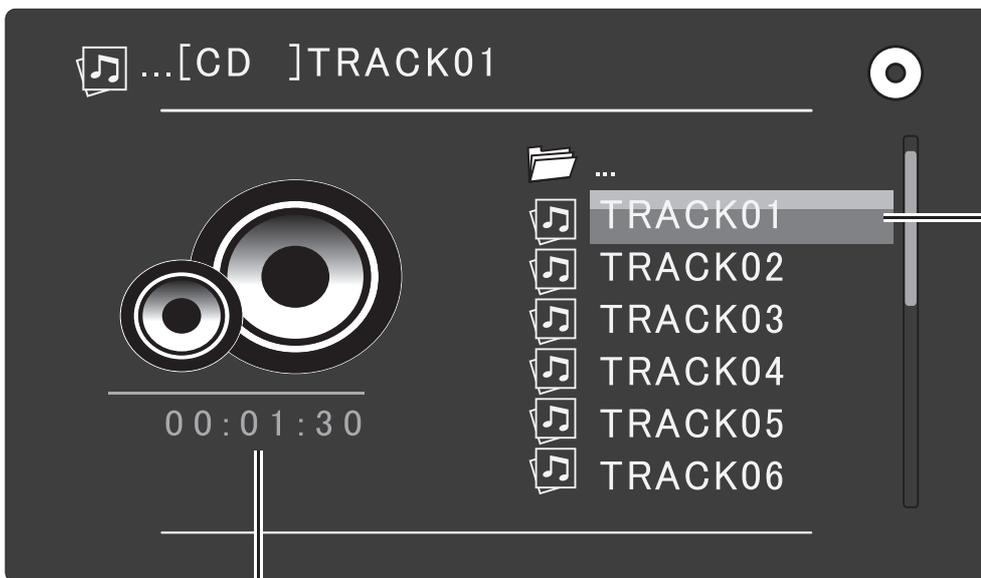
CDの再生

■本機では音楽CDを再生することもできます。音楽CDをセットしてディスクカバーを閉じると、自動的に再生を開始します。
音楽CDの再生ではDVDの再生と同じボタン操作で以下の操作を行うことができます。

- 再生 ●停止 ●一時停止 ●前後スキップ ●早送り
- 早戻し ●リピート再生 ●消音

CD再生時の画面表示

リモコンの▶ ◀ ▲ ▼ ボタンでファイルを選択して決定ボタンを押します。
音楽CDの再生中は、トラック（収録曲）の再生時間等の情報が画面に表示されます。



ハイライト表示

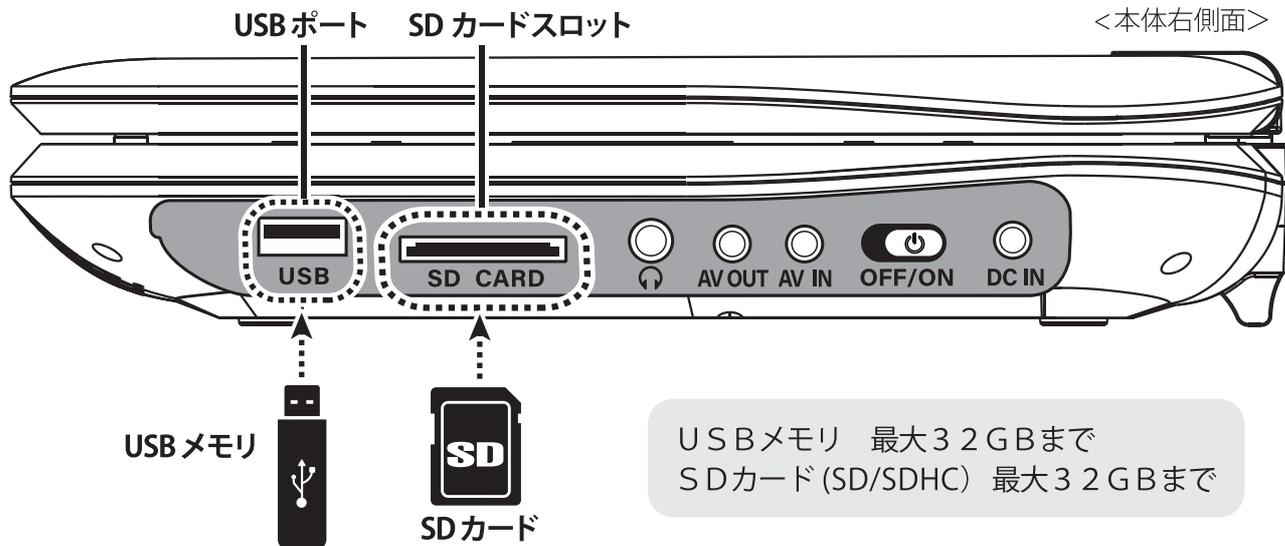
経過時間

<再生中の表示画面例>

リモコンの表示ボタンを押すと画面上部に詳細情報が表示されます。



外部メディアを使う



SDカードの接続

SDカードスロットは本体の右側面にあります。
カードの端子がある面を下にしてSDカードスロットに差し込んでください。

USBメモリーの接続

USBポートは本体の右側面にあります。
USBメモリの向きを確認して入出力端子部に差し込んでください。

外部メディアの読み込み

SDカードやUSBメモリーを差し込むと自動認識します。

※ディスクが入っている場合は「USB/SD」ボタンで切り換えてください。

データの読み込み手順

本機のデータ読み込みの優先順位は「ディスク」⇒「USBメモリー」⇒「SDカード」です。
ディスク、USBメモリー、SDカードを全て取り付けている場合、「USB/SD」ボタンを押すごとに上記の優先順にモードが切り換わります。

- ※ 上記の手順でも認識しない場合、主電源をOFFにして本機を再起動してください。
- ※ 再起動後も認識しない場合はメディアとの相性や互換性・その他の問題が考えられます。
違うメーカーなど他のメディアでお試してください。
- ※ 高画質・高解像度のデータは読み込まない場合があります。
- ※ 記録された順序で再生されない場合があります。また記録状況により音飛びしたり再生できない場合があります。
- ※ 映像、画像とも再生時の画像比は16:9で表示されます。

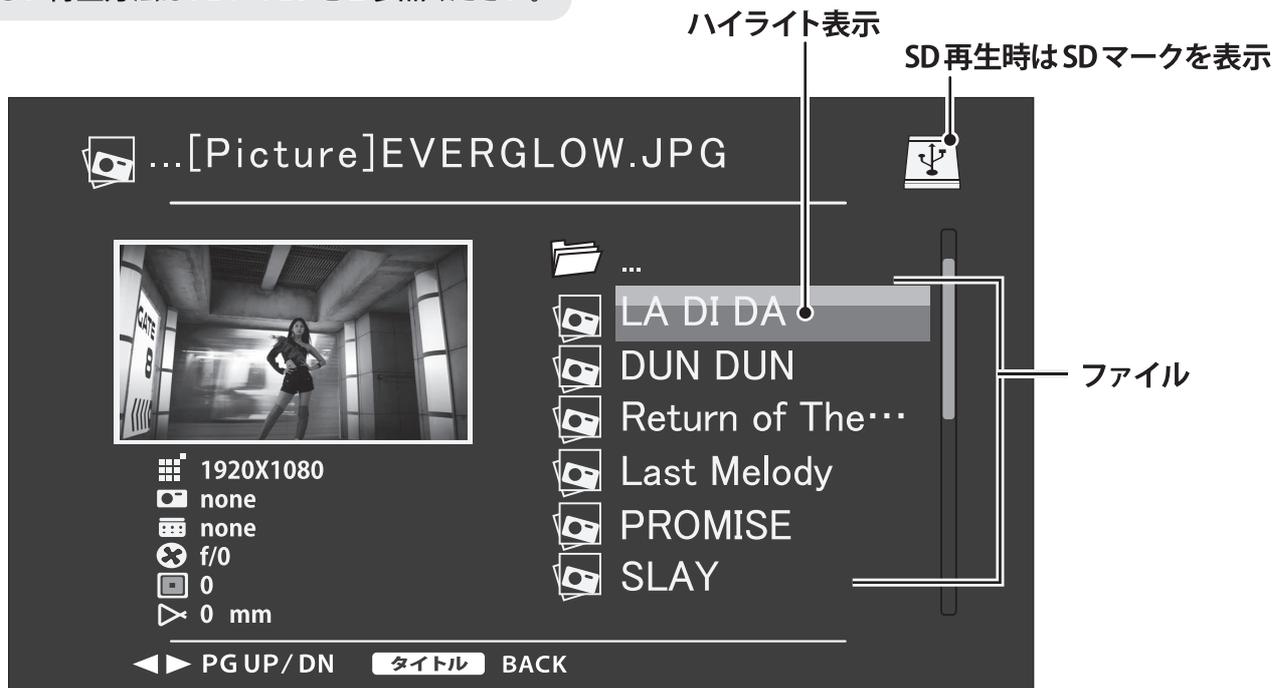
- データの読み込み中や再生中にUSBメモリーやSDカードの抜き差しは行なわないでください。
- 本機は32GBまでの外部メディアに対応しておりますがメーカー・仕様・互換性・相性などによっては読み込まない場合があります。
- USBメモリーおよびSDカードは、FAT32フォーマットにてお使いください。
NTFS および exFAT フォーマットはサポートしていません
- すべての外部メディアについての作動保証・サポートはしていません。

外部メディアを使う

フォルダの操作と再生

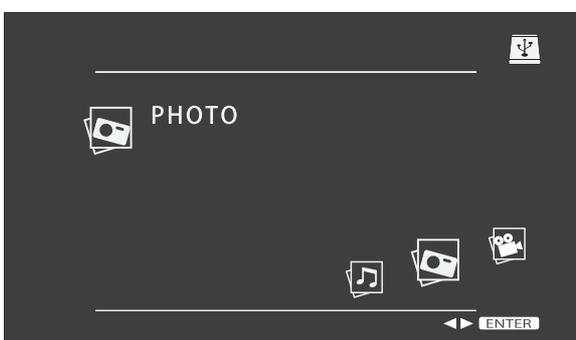
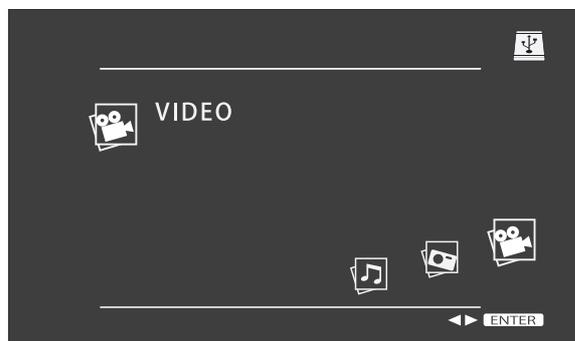
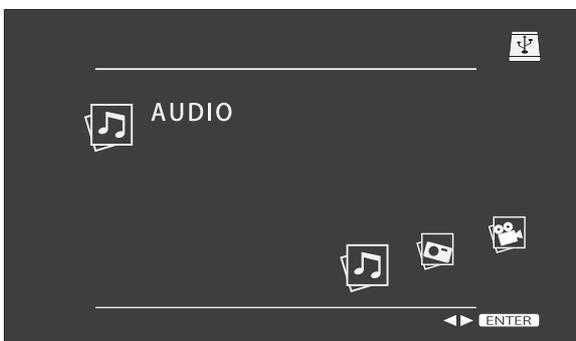
外部メディアを認識すると、ファイル選択画面に切り換わり、ファイル一覧が画面に表示されます。リモコンの ▲ ▼ ボタンでハイライトを移動させ、本体の『OK』ボタンあるいはリモコンの『決定』ボタンを押して実行します。または、再生/一時停止 ▶|| ボタンを押すと、そのファイルから再生が始まります。

※詳しい再生方法はP24~P26 をご参照ください。



<ファイル選択画面>

外部メディアに「音楽」「画像」「動画」のデータが保存されている場合、リモコンの「タイトル」ボタンを押して視聴モード選択画面を表示して、「AUDIO」音楽、「PHOTO」画像、「VIDEO」動画を切り換えます。



視聴モード選択画面で ◀ ▶ ボタンで「AUDIO」音楽、「PHOTO」画像、「VIDEO」動画 を選び決定ボタンを押します。

※ファイルの順番は撮影日時や同期やコピーした順にはなりません。予めご了承ください。
すべてのファイルやメディアの再生を保証するものではありません。

外部メディアを使う

音楽ファイルの再生

■本機ではMP3形式及びWMA形式のファイルが保存されたメディアを再生することができます。



※表示は英数字のみに対応しています。日本語は正しく表示されません。

MP3形式およびWMA形（DRMは非対応）のファイルが保存されたメディアをプレーヤーにセットすると、上記の画面が表示されます（本機に対応した形式で記録されたディスクのみ使用可能です）。この画面でメディア上のファイルを選択し、再生する音楽ファイルを決めます。

※Waveサウンドファイルは認識しません。
音楽ファイルが再生できない場合については27ページをご参照ください。
再生対応ファイルについて詳しくは【表2】をご参照ください。

操作方法

- リモコンの ▼・▲ ボタン（または本体の ►► | ◀◀ ボタン）を押してハイライト表示を移動させ、再生したいファイルを選択します。
- 本体の「OK」ボタンまたはリモコンの「決定」ボタン、再生/一時停止ボタン ►|| を押すと選択したファイルから再生します。
- 再生中にリモコンの ▼・▲ ボタン（または本体の ►► | ◀◀ ボタン）を押すとハイライトが移動して、次のファイルが再生されます。
- リモコンの「タイトル」ボタンを押すと最初の画面に戻ります。

■ 音楽ファイルの再生中には次の操作を行うことができます。

停止：リモコンまたは本体の停止ボタン ■ を押します。（再度 ■ を押すと最初の画面に戻ります。）

一時停止：リモコンまたは本体の再生/一時停止ボタン ►|| を押します。再度 ►|| を押すと再開します。

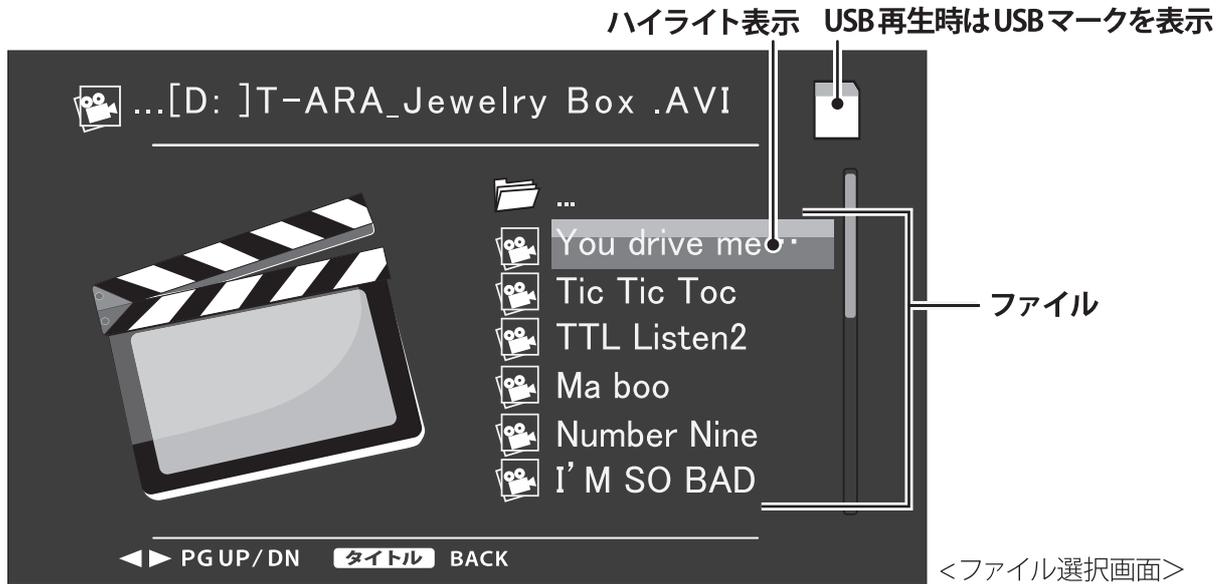
リピート再生：リピートボタンを押します。ボタンを押すごとにリピートの方式が次のように切り換わります。

リピート：[シングル] → リピート：[フォルダ] → リピート：[オール] → リピート：[オフ]

外部メディアを使う

動画ファイルの再生

■本機ではMPEG形式およびAVI形式のファイルが保存されたメディアを再生することができます。



※表示は英数字のみに対応しています。日本語データ等は正しく表示されません。

AVI形式 およびMPEG2形式のファイルが保存されたメディアをプレーヤーにセットすると、上記の画面が表示されます（本機に対応した形式で記録されたメディアのみ使用可能です）。この画面でフォルダやファイルを選択し、再生する動画を決めます。（MPEG-4 AVC形式のデータは再生できません。）

この画面でメディア上のファイルを選択し、再生する動画ファイルを決めます。

※ 動画ファイルが再生できない場合については27ページをご参照ください。
再生対応ファイルについて詳しくは【表1】をご参照ください。

操作方法

- リモコンの ▲・▼ ボタン（または本体の ►► | ◀◀ ボタン）を押してハイライト表示を移動させ、再生したいファイルを選択します。
- 本体の「OK」ボタンまたはリモコンの「決定」ボタン、再生/一時停止ボタン ►► を押すと選択したファイルから再生します。

※ファイルの保存方法によっては再生中に本体の ►► | ◀◀ ボタンを押すと、前後のファイルを再生できる場合もあります。

- リモコンの「タイトル」ボタンを押すと最初の画面に戻ります。

■ 画像ファイルの再生中には次の操作を行うことができます。

停止：リモコンまたは本体の停止ボタン ■ を押します。（再度 ■ を押すと最初の画面に戻ります。）

一時停止：リモコンまたは本体の再生/一時停止ボタン ►► を押します。再度 ►► を押すと再開します。

リピート再生：リピートボタンを押します。ボタンを押すごとにリピートの方式が次のように切り換わります。

リピート：[シングル] → リピート：[フォルダ] → リピート：[オール] → リピート：[オフ]

外部メディアを使う

画像（静止画）ファイルの再生

■本機ではJPEG形式の画像（静止画）ファイルが保存されたメディアを再生（スライドショー）することができます。



JPEG形式のファイルが保存されたメディアをプレーヤーにセットすると、上記の画面が表示されます（本機に対応した形式で記録されたメディアのみ使用可能です）。この画面でメディア上のファイルを選択し、表示するファイルを決めます。

- ◎ JPEG形式で保存されたデータのみ再生が可能です。
BMP、TIFF、PNG、GIF形式などのファイルは再生できません。
- ◎ 表示は英数字のみに対応しています。日本語データ等は正しく表示されません。
- ◎ 画像は16：9サイズの横長での再生となります。
- ◎ ファイルやフォルダの順序は撮影順やペースト順等にはなりません。
- ※ 画像ファイルが再生できない場合については27ページをご参照ください。

操作方法

- リモコンの ▲・▼ ボタン（または本体の ►► | ◀◀ ボタン）を押してハイライト表示を移動させ、再生したいファイルを選択します。
- 本体の「OK」ボタンまたはリモコンの「決定」ボタン、再生/一時停止ボタン ►|| を押すと選択したファイルから再生します。
- リモコンの「タイトル」ボタンを押すと最初の画面に戻ります。

■ 画像ファイルの再生中には次の操作を行うことができます。

停止：リモコンまたは本体の停止ボタン ■ を押します。（再度 ■ を押すと最初の画面に戻ります。）

一時停止：リモコンまたは本体の再生/一時停止ボタン ►|| を押します。再度 ►|| を押すと再開します。

リピート再生：リピートボタンを押します。ボタンを押すごとにリピートの方式が次のように切り換わります。

リピート：[シングル] → リピート：[フォルダ] → リピート：[オール] → リピート：[オフ]

画像ファイルのスライドショー再生

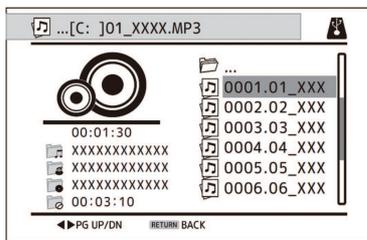
- 画像の回転 …… スライドショー再生中にリモコンの ► ボタンを押すと、画像が右に90度回転します。リモコンの ◀ ボタンを押すと、左に90度回転します。
- 画像の反転 …… スライドショー再生中にリモコンの ▲ ボタンを押すと、画像が上下に反転します。リモコンの ▼ ボタンを押すと左右に反転します。
- 画像ズーム …… スライドショー再生中にリモコンの「ズーム」ボタンを押すと、ズーム2 ⇒ ズーム3 ⇒ ズーム4 ⇒ ズーム1/2 ⇒ ズーム1/3 ⇒ ズーム1/4 と切り換わります。

外部メディアを使う

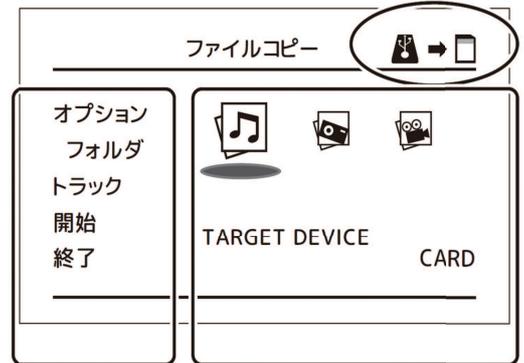
USBメモリやSDカードのデータのコピーや削除をする

■ 本機に接続した外部メディアの保存データのコピーや削除をする。

● 外部メディアのデータをコピー移動する場合、コピーする側の外部メディアモードでファイル選択画面の表示中にリモコンの「字幕（録音）」ボタンを押します。



「字幕（録音）」ボタンを押す
→
ファイルコピー画面へ切換



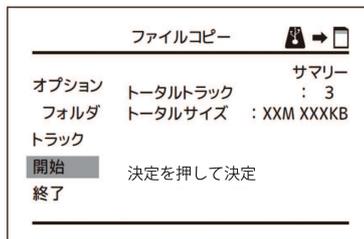
①確認項目 ②詳細項目

- (1) 「▼(▲)」ボタンで「①確認項目のハイライトを移動」
- (2) 「▶(◀)」ボタンで「②詳細項目のハイライトを移動」
- (3) 「決定」ボタンを押して「②詳細項目を確定」
- (4) 「◀」ボタンで「①確認項目」へ戻る

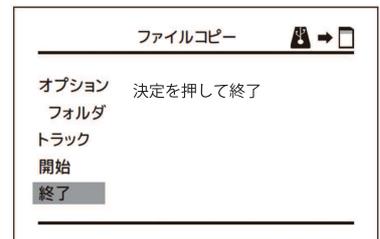
(5) (1)～(4)を繰り返し、①確認項目の《開始》を「決定」するとデータのコピーが始まります



(1)～(4)を繰り返し各項目を設定

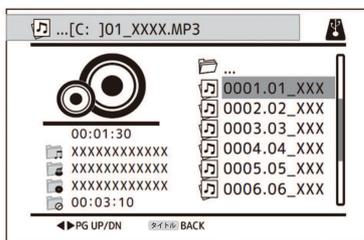


(5)開始を実行してコピースタート

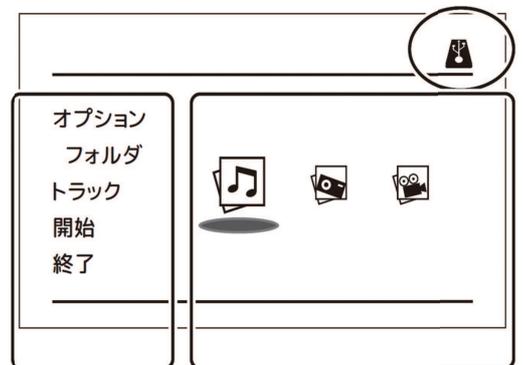


(6)コピーモードを終了するには
終了を選択してから「決定」を押す

● 外部メディアのデータを削除する場合、削除するデータが保存された外部メディアモードでファイル選択画面を表示中にリモコンの「アングル」ボタンを押します。



「アングル」ボタンを押す
→
ファイル削除画面へ切換



①確認項目 ②詳細項目

- (1) 「▼(▲)」ボタンで「①確認項目のハイライトを移動」
- (2) 「▶(◀)」ボタンで「②詳細項目のハイライトを移動」
- (3) 「決定」ボタンを押して「②詳細項目を確定」
- (4) 「◀」ボタンで「①確認項目」へ戻る

(5) (1)～(4)を繰り返し、①確認項目の《開始》を「決定」すると選択データが削除されます

※ 一度削除したデータを復元することはできません。

※ 外部メディアについての動作保証やサポートについては一切行っておりませんので予めご了承ください。

外部メディアを使う

音楽CDから外部メディアに録音する

- 音楽CDから外部メディア (USBメモリやSDカード) に録音する。
- 音楽CDから外部メディアに音楽データを録音 (コピー移動) する場合、CDの再生中に「字幕 (録音)」ボタンを押します。

「字幕 (録音)」ボタンを押す
 ファイルコピー画面へ切換

① 確認項目 ② 詳細項目

- (1) 「▼(▲)」ボタンで「①確認項目のハイライトを移動」
- (2) 「▶(◀)」ボタンで「②詳細項目のハイライトを移動」
- (3) 「決定」ボタンを押して「②詳細項目を確定」
- (4) 「◀」ボタンで「①確認項目」へ戻る

(5) (1)~(4)を繰り返し、①確認項目の《開始》を「決定」するとデータの録音が始まります

(1)~(4)を繰り返し各項目を設定 (5)開始を実行して録音スタート (6)CD録音モードを終了するには
 終了を選択してから「決定」を押す

※ オプション詳細項目...

[エンコードオプション]

- *速度: 「決定」を押すごとに録音速度設定が切り換わります (1倍 / 4倍)
- *ビットレート (圧縮比率): 「決定」を押すごとに圧縮比率設定が切り換わります (128kbps / 160kbps / 192kbps / 256kbps / 320kbps)

[ファイルオプション]

- *ID3情報: ID3 TAG式ファイルの作成を選択します (チェック有 / 無)
- *プレイリストの作成: プレイリストの作成を選択します (チェック有 / 無)

[ストレージ]

- *デバイス: 録音するデバイスを選択します (SD / USB)

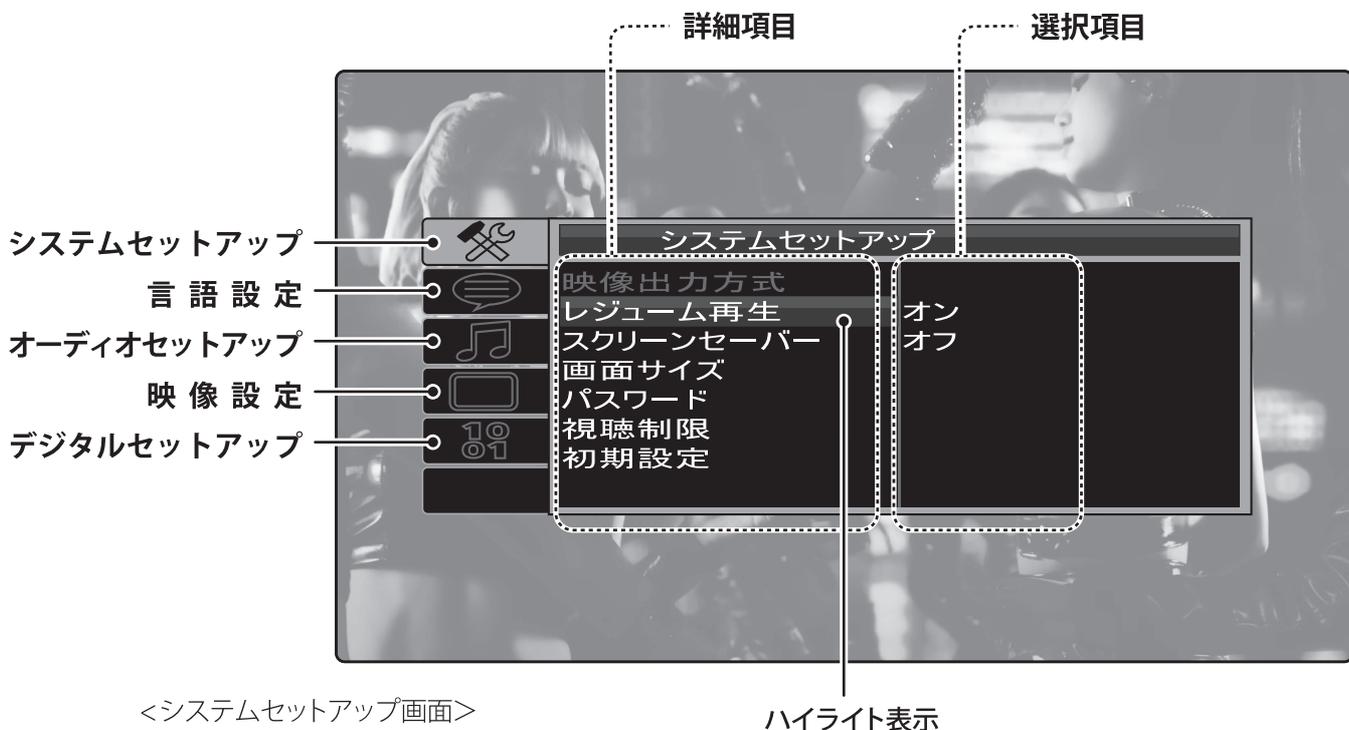
※ トラック選択について...

- *TRKの横にある [🎵] マークにカーソルを合わせて「決定」を押すと全曲選択
- *個別に曲を選んで録音する場合は、その曲にカーソルを合わせて都度「決定」 (▼/▲ボタンでカーソルを移動します) (録音する曲を確定したら◀でカーソルを〈開始〉タグへ ※(1)~(4)繰り返し操作)

機能設定

機能設定

■本機では、画質や音声など、各種詳細項目を設定することができます。必要に応じて変更してください。



設定の手順

1. リモコンまたは本体の設定ボタンを押すと設定画面が表示されます。
2. 設定ページ → 詳細項目 → 選択項目の順に選択、決定していきます。
3. リモコンまたは本体の方向ボタンを押して、設定を変更したいページや項目を選択します。
(方向ボタン 決定ボタンを押すと詳細項目のハイライト表示が移動します。)
4. 選択項目から変更したい内容を選び決定を押します。
5. 設定ボタンを押して、設定を終了します。

設定項目

設定項目は下記の通りです。

設定ページ	詳細項目
システムセットアップ	映像出力方式／レジューム再生／スクリーンセーバー／画面サイズ／パスワード／視聴制限／初期設定
言語設定	画面表示言語／音声言語／字幕言語／メニュー言語
オーディオセットアップ	キー
映像設定	ブライトネス／コントラスト／色合い／色調／シャープネス
デジタルセットアップ	ダイナミックレンジ／デュアルモノラル

システムセットアップ

- 映像出力方式
- NTSC ※
- PAL
- 自動

- レジューム再生
- オン ※
- オフ

※印は初期(工場出荷時)の設定です。

- スクリーンセーバー
- オン ※
- オフ

- 画面のサイズ
- 4:3 / PS (パンスキャン)
- 4:3 / LB (レターボックス)
- 16:9 ※

- パスワード -----
- ゼロゼロゼロゼロ
- パスワードを設定することができます。 ※ 初期設定は " 0 0 0 0 " です。
- パスワード4桁の数字を押した後、「決定」を押す → 鍵マークが開く -----
- 新しい4桁の数字を入力して「決定」を押す → 鍵マークが閉まる -----

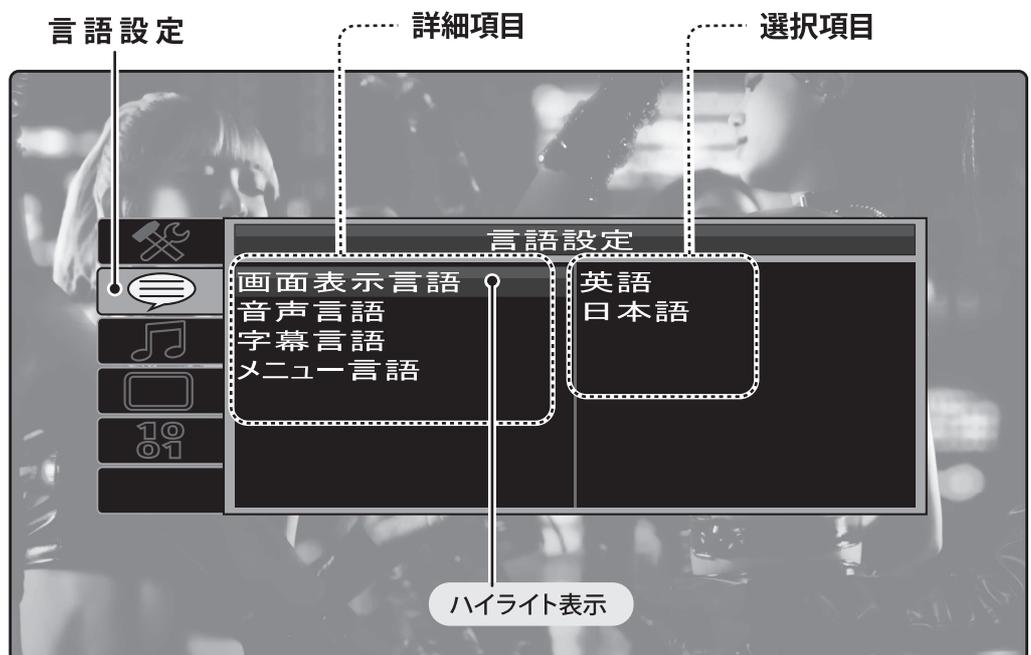
- 視聴制限
- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1 KID SAFE | 2 G (一般向け) | 3 PG |
| 4 PG13 | 5 PG-R | 6 R (R指定) |
| 7 NC-17 | 8 無制限 ※ | |

- 初期設定 リセット
- リセットを選択すると、パスワードと視聴制限以外の設定が工場出荷時の状態になります

パスワードを設定する際は、必ず控えをおとりください。
 パスワード設定後に修理・点検を依頼される場合、設定後のパスワードが必要となります。
 パスワードが不明の場合は修理・点検をお断りする場合があります。

言語設定

- 画面表示言語
- 英語
- 日本語 ※
- 音声言語
- 英語
- 日本語 ※
- 字幕言語
- 英語
- 日本語 ※
- オフ
- メニュー言語
- 英語
- 日本語 ※



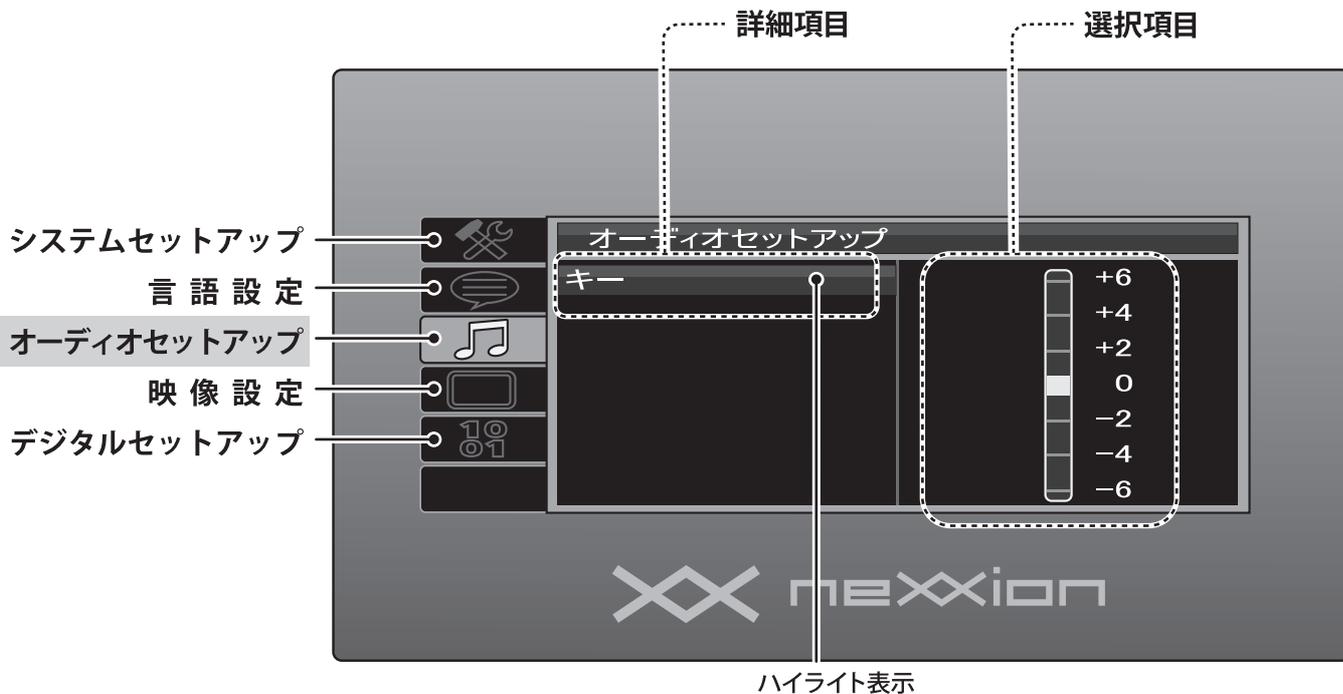
※印は初期の設定です。

機能設定

オーディオセットアップ

- キー <音階を調整します>
+6 ~ -6 (0 ※)

※印は初期(工場出荷時)の設定です。



映像設定

- ブライトネス <明るさを調整します>
12 ~ 0 (2 ※)

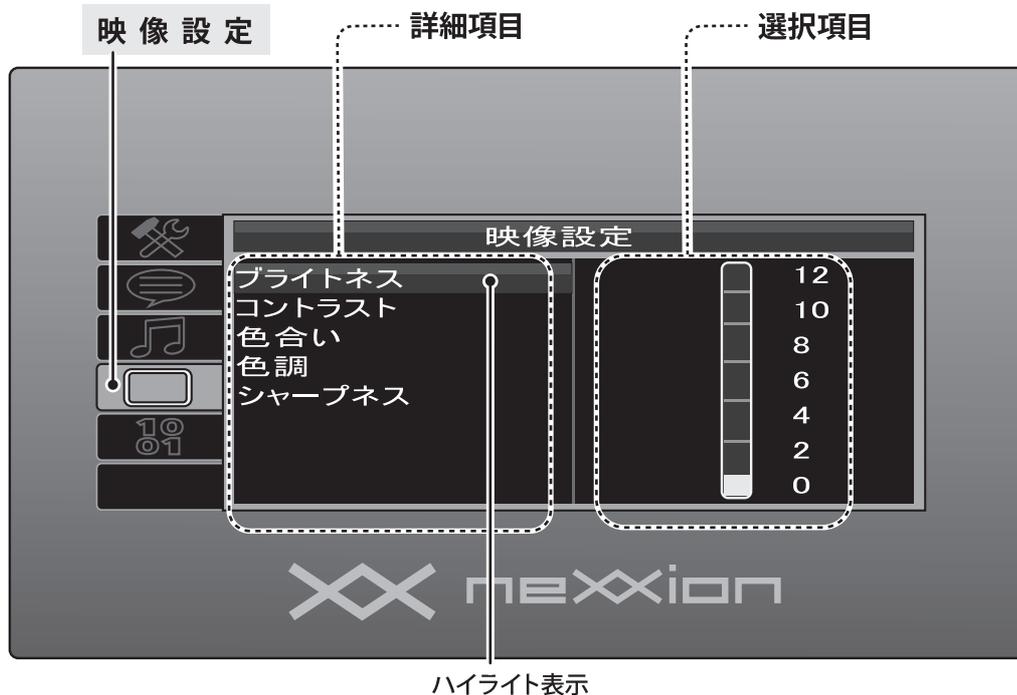
※印は初期(工場出荷時)の設定です。

- コントラスト
12 ~ 0 (0 ※)

- 色合い
+6 ~ -6 (0 ※)

- 色調
12 ~ 0 (0 ※)

- シャープネス
8 ~ 0 (0 ※)



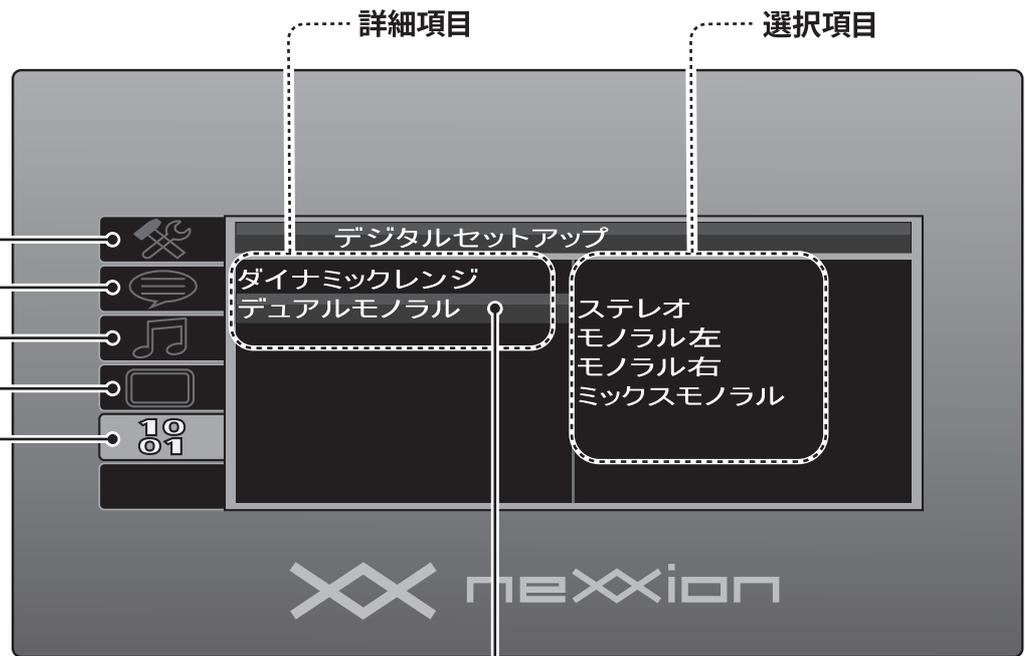
デジタルセットアップ

※印は初期(工場出荷時)の設定です。

- ダイナミックレンジ
FULL ~ OFF <8段階調整> (OFF ※)

- デュアルモノラル
ステレオ ※
モノラル左
モノラル右
ミックスモノラル

- システムセットアップ
- 言語設定
- オーディオセットアップ
- 映像設定
- デジタルセットアップ



ハイライト表示

トラブルシューティング

症状	原因／解決方法
電源が入らない	電源プラグが抜けている ▶▶▶電源プラグをコンセントへ差し込む
	ACアダプターまたは、カーアダプターが正しく接続されていない ▶▶▶電源接続を確認する
音が出ない	音量が最小になっている ▶▶▶本体側およびリモコンで音量を調整する
	消音機能を使用している ▶▶▶リモコンの消音ボタンで機能を解除する
	イヤホンを差し込んでいる ▶▶▶本機からイヤホンを抜く
映像の映りが悪い	映像設定の調整が正しくない ▶▶▶映像の調整を正しく行う
画面に斑点が映る、画面に色の縞が出たり、色が消える	高圧線や自動車、ネオン、電化製品からの電磁波の影響を受けている ▶▶▶電磁波の影響を受けない場所に本機を移動する
リモコン操作できない	リモコンの電池が消耗している ▶▶▶電池を交換する
画面が真っ黒くなったまま	▶▶▶液晶画面オフになっていないかご確認ください
リモコン操作できない ⓪と表示される	▶▶▶リモコン信号が本体受光部に当たっていない可能性があります リモコンを正しく本体受光部に向けて下さい ▶▶▶画面に⓪と表示される場合は、そのディスクでは操作できない操作をしている可能性があります。
DVDレコーダーで記録したDVD-Rディスクが再生できない	▶▶▶ビデオモードまたはCPRM形式で録画したDVD-Rディスクを本機で再生するには、ファイナライズ処理が必要です ▶▶▶ディスク記録時の安定度・状況・環境により、再生できない場合があります ▶▶▶録画されたDVDレコーダーとディスクと本機との相性により再生できない場合もあります ▶▶▶パソコンにて録画されたディスク、DVDレコーダー以外の機器によって作成されたディスク、短い収録時間のディスクでは再生できない場合があります
ディスクの読み取りができない	▶▶▶ディスクが入っているか確認してください ▶▶▶ディスクが反対に入っていないか確認してください ▶▶▶ディスクと機器の地域コードが違っていませんか？ ▶▶▶ディスクのフォーマットが違っていませんか？ ▶▶▶該当ディスクが損傷または汚れている可能性があるため、ディスクを交換するか、またはディスクをクリーニングしてください

トラブルシューティング

症状	原因／解決方法
再生中に電源が落ちる	▶▶▶2層式記録ディスク 再生折返し部分の仕様による場合があります。電源が落ちたチャプターの次のチャプターから再生できる場合がありますので、チャプター選択画面から指定して再生を続けてください。
再生中、一時的に映像が止まる	▶▶▶再生しているディスクにキズや汚れがある可能性があります。本書「ディスクの取り扱いについて」(P.9)をご参照ください。
CDが正しく再生されない CDの曲頭数秒が再生されない	▶▶▶コピーコントロールCDの可能性がございます。当製品の再生保証を致しかねます。
選曲ができない	▶▶▶ディスク・USBメモリ・SDカードによっては、部分的に設定された再生順序を変更できないものがあります。
CD/CD-R/DVD/DVD-R MP3ディスク/ USBメモリ/SDカード/ の再生ができない、 音が出ない、雑音がある、 音とびがする、 映像が正しく表示されない 等	▶▶▶システム接続が正しいか確認してください。 ▶▶▶ディスクにキズがついていませんか？ ▶▶▶本機非対応のデータである可能性がございます。 ディスクは、「再生できるディスク」(P.8)、メディアは、「メディアのファイルについて」(P.27)をご参照ください。 ▶▶▶メーカー各種記録媒体との相性により、再生できない場合がございます。記録媒体を替えてお試しください。 パソコンなどで作成または変換した媒体は再生できない場合があります。
その他	▶▶▶特典ディスク等の特殊な再生機能が施されているディスクにおいては、再生できない場合があります。 また、再生できても、キー・コマンド・選択等ができない場合や、リモコンや本体の操作ボタン等が反応しない場合もございます。 ▶▶▶各種症状にて故障と思った場合は、一度、本体の電源スイッチをOFFにしてしばらく経ってから、再度電源を入れて各種解決方法をお試しください。
読み込み中に電源が落ちて、何の操作も反応しない	▶▶▶本体の主電源を手動で切ったあと、電源コンセントを抜いて2~3時間放置して放電してください。 その後、再度、ACアダプターを接続して本体の主電源を入れてお試しください。 ※日頃ご利用にならない際は、本機からACアダプターを外してください。

トラブルシューティング (補足)

液晶パネルについて

※液晶パネルは非常に高精度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。

ブロックノイズについて

※DVDプレーヤーの演算処理能力を超えるとときにブロックノイズが発生する場合があります。

ブロックノイズはDVDの映像記録方式(MPEG)の性質上、完全に除去することは非常に困難です。

また、DVDディスクの記録面に傷や汚れがある場合、またはピックアップレンズが汚れている場合にもブロックノイズが発生します。ディスクやレンズの汚れは市販のディスククリーナーやレンズクリーナーを使用して対応していただけますようお願い致します。

コピーコントロールCDについて

※CCCD(コピーガード付きCD)は、CDの標準規格に合致しませんので、弊社では再生保証を致しかねます。

※CCCDの再生に支障がある場合はお手数ですが、ディスクの発売元にお問い合わせいただけますよう、お願いいたします。

※標準規格外のディスクを再生し、その結果故障や不具合が発生した場合は保証期間内でも有償修理になります。

何卒ご了承ください。

免責について

※お客様または第三者が本製品の誤使用または使用中に生じた故障、またその他の不具合等を含め、本製品の使用によって受けられた損害については法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責を負いません。

※当社が関与しない各種機器との組み合わせによる誤作動から生じた損害に関しまして、当社は一切その責を負いません。

※本取扱説明書の記載を守らないことによる損害や事故に関しまして、当社は一切その責を負いません。

あらかじめご了承ください。

製品名	10.1インチ液晶ポータブルDVDプレーヤー ※1
本体色	ブラック (B) / ホワイト (W)
液晶パネル仕様	10.1インチTFT液晶 ※1 LEDバックライト
画素数	WSVGA 1024 (水平) × 600 (垂直)
コーデック方式	NTSC/PAL/自動
音声実用最大出力	3W (1.5W+1.5W)
入出力端子	AV入出力端子 (1)、3.5mmステレオミニジャック (1)
カードスロット	SD/SDHC (最大32GB) ※2
USBポート	USBメモリ (最大32GB) ※2 USB2.0 平型Type A
再生対応ディスク	DVD Video/DVD-R/DVD+R/DVD+RW/CD-DA/CD-R/CD-RW/HDCD/VCD
ディスク対応フォーマット	CPRM、MPEG、AVI、JPEG
USB/SD再生対応フォーマット	MP3、JPEG、AVI(720×576)、MPG ※3
電源	ACアダプター: AC入力/100V-240V (50/60Hz) 出力: DC12V/1.5A
	カーアダプター: DC12V
	内蔵充電池: リチウムイオン二次電池 7.4V 2000mAh
消費電力	15W
連続使用時間	最大3時間 ※4
充電時間	約4時間 ※4
動作環境	温度 0~40°C(結露なきこと)/相対湿度 20~75%(結露なきこと)
本体外形寸法	ディスプレイオープン時: 約 262 (W) × 193 (D) × 223 (H) mm
	収納時: 約 262 (W) × 193 (D) × 42 (H) mm
本体質量	約950g
付属品	ACアダプター(1)、12V車専用カーアダプター(1)、リモコン ※ボタン電池CR2025含む(1)、
	AVケーブル(1)、車載用バッグ(1)、取扱説明書(1)、保証書(1)
電源コード長さ	ACアダプター 約145cm/車専用カーアダプター 約170cm
主要材質	ABS樹脂
原産国	中国

※1 液晶パネルのインチ表示は画面寸法を表すものではなく、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

※2 NTFS および exFAT フォーマットはサポートしていません。FAT32 フォーマットにてお使いください。

※3 動画はコーデックにより再生できない場合がございます。詳しくは P27の【表1】をご参照ください。

※4 ご使用の環境により異なる場合がございます。

- 本製品ならびに本書は、改善のため予告なく変更する場合がございます。
- 本製品の OSD (画面表示内容やそのレイアウト) は、ファームのアップデートにより予告なく変更する場合がございます。
- 本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 弊社では常に製品の改善を行っており、お買い上げの時期によっては、同一製品の中にも多少差が生じる場合があります。ご了承ください。
- 本製品の仕様、故障によって生じた直接および間接の損害につきましては当社はその責任を負わないものとしします。
- 本書の内容の一部、または全ての無断転載を禁じます。
- 本書の落丁、乱丁があった場合はお取り替えいたします。
お買い上げの販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■故障かな?と思ったら

アフターサービスについて

修理を依頼される前に P34～P36 の「故障かな?と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。確認しても症状が改善されない場合は、お買い上げ店または弊社サポートセンターにご相談ください。

■アフターサービスについて

保証書を必ずご確認ください

製品に付属しております保証書については、必ず「お買い上げ日」と「販売店名」の記入があることを確認してからお買い上げ店よりお受け取りください。

また、内容をよくお読みのうえ、製造番号と製品本体の製造番号をお確かめいただき、大切に保管してください。保証期間はご購入日から1ヵ年です。

保証書を紛失された場合や保証書に「お買い上げ日」と「販売店名」の記入がない場合は保証の対象外となります。ご了承ください。

修理をご依頼される場合

- 保証期間中は保証書の規定に従って、修理させていただきます。
- 保証対象品は本体のみとさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは、または無償修理の対象外のトラブルについては、修理可能な場合、ご希望により有償にて修理させていただきます。
- 補修部品については、有償・無償に関わらず、修理の際に変更されることがあります。

<修理を依頼されるときにご準備いただきたい内容>

- ・ご住所／ご氏名／お電話番号
- ・製品名／型番／お買い上げ日／お買い上げ店
- ・故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

本製品に関するお問い合わせおよび修理に関するお問い合わせ



ネクシオン サポートセンター

TEL 0570-022336

<受付時間> 10:00～17:00 (土日祝日、年末年始、当社休業日を除く)

<住所> 〒339-0011 埼玉県さいたま市岩槻区長宮223番地1

<E-mail> support@nexxion.jp

≪ 本製品に関するお問い合わせおよびサポートについては日本国内のみとさせていただきます。≫

■個人情報の取扱いについて

弊社ではお客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。



株式会社 Freedom



発売元：株式会社 Freedom
© 2025 Freedom Co., Ltd. All right reserved.